(2) 淡水魚類防疫薬事総合対策事業

千葉 駿介・森山 充

1 目的

改正薬事法施行による水産用医薬品適正使用の指導を強化し、淡水養殖魚の食としての安全性を図る。また、養殖および放流淡水魚類の防疫対策を実施する。

2 方法

1) 水産用医薬品等適正使用の指導

水産用医薬品の適正使用について指導するために定期的に巡回を行った。また、水産用抗菌剤使用指導書を交付した。

2) 養殖魚・放流魚の防疫対策

(1) 内水面養殖場等における魚病発生対策

内水面養殖場や河川湖沼における魚病発生原因の解明と対策を講じるために、定期的に巡回を行うとともに、魚病発生時には魚病診断を実施し対策について指導した。

(2) 放流種苗の魚病検査および指導

県内の河川に放流されるアユ種苗の冷水病およびエドワジエラ・イクタルリ感染症の保菌検査を行い、県内内水面漁業協同組合に検査結果を公表するとともに、アユ種苗の購入および放流に関して指導した。

検査は、「アユ疾病に関する防疫指針」(平成23年12月 アユ疾病対策協議会)に記載された方法を参考に以下の手順で行った。1ロットあたりのサンプリング数は30尾(県産種苗は60尾)、5尾ずつ(県産種苗は10尾ずつ)プールして1検体とした。冷水病については、鰓および腎臓からDNAを抽出しPCR(ロタマーゼ法)による増幅産物(346bp)の有無を確認した。エドワジエラ・イクタルリ感染症の検出部位は腎臓とし、SS液体培地で増菌後DNAを抽出しPCRによる増幅産物(470bp)を確認した。

(3) 海外由来種苗の魚病検査および指導

海外由来ニジマス卵および種苗について、「水産防疫体対策要綱 別記1 輸入水産物の着地検査指針」(平成28年7月1日 農林水産省)に基づき着地検査を実施した。

3 結果

1) 水産用医薬品等適正使用の指導

水産用医薬品の適正使用や魚病発生対策のために18回の巡回を実施し、7経営体に対し指導を行った(表1)。また、水産用抗菌剤使用指導書の交付申請のあった2事業者に対し指導書を交付した。

表1 養殖場巡回状況

実施日	実施場所(経営体数)	対象魚	内 容
6月15日	鯖江市(1)	コイ	水産用医薬品等適正使用指導、養殖魚健康診断
6月23日	勝山市(1)	マス類	
7月11日	池田町(1)	アユ	
8月29日	永平寺町(1)	マス類	
10月26日	勝山市(1)	ドジョウ	
11月7日	大野市(1)	マス類	
11月11日	大野市(1)、勝山市(1)	マス類	
1月16日	大野市(1)	マス類	
2月11日	越前市(1)	アユ	
2月14日	越前市(1)	アユ	
2月22日	永平寺町(1)	アユ	
3月9日	永平寺町(1)、越前市(1)	アユ	
3月13日	大野市(1)	マス類	
3月15日	永平寺町(1)	アユ	
3月16日	永平寺町(1)、大野市(1)	アユ、マス類	

2) 養殖魚・放流魚の防疫対策

(1) 内水面養殖場等における魚病発生対策

内水面養殖場や河川湖沼で発生した魚病の検査を行った(表2)。天然のフナにエロモナス症、放流用アユ種苗に細菌性鰓病、養殖用ニジマスにフラボバクテリア属細菌によるへい死、観賞用コイにカラムナリス症が発生した。

表2 魚病診断結果

実施日	場所	魚 種	内 容
6月2日	若狭町	フナ(天然)	エロモナス症
6月9日	永平寺町	アユ(天然)	持込検査(冷水病、エドワジエラ・イクタルリ、その他病原菌:陰性)
6月17日	鯖江市	コイ(観賞用)	カラムナリス症
8月29日	永平寺町	ニジマス(養殖用)	持込検査(IHN,IPN,VHS,OMV,ERM,その他病原菌:陰性)
12月20日	勝山市	ニジマス(養殖用)	保菌検査(IHN,IPN,VHS,OMV,ERM,その他病原菌:陰性)
1月17日	大野市	ニジマス(養殖用)	フラボバクテリア属
3月15日	永平寺町	アユ(放流用)	細菌性鰓病

(2) 放流種苗の魚病検査および指導

令和4年4月～令和5年1月の間に、県産海産系人工種苗4ロット、湖産種苗5ロットについてエドワジエラ・イクタルリ感染症および冷水病菌の保菌検査を実施した。その結果、保菌は確認されなかった(表3)。

表3 放流アユ種苗 保菌検査結果

実施日	実施場所	種苗の由来	冷水病			エドワジエラ・イタリ症		
			検査尾数	保菌尾数	保菌率 (%)	検査尾数	保菌尾数	保菌率 (%)
4月4日	内水面総合センター	海産人工 F1	90	0	0.0	90	0	0.0
4月8日	内水面総合センター	海産人工 F1	90	0	0.0	90	0	0.0
5月2日	大野市	湖産養成	30	0	0.0	30	0	0.0
5月6日	大野市	湖産養成	30	0	0.0	30	0	0.0
5月9日	勝山市	湖産天然	30	0	0.0	30	0	0.0
5月12日	永平寺町	湖産養成	30	0	0.0	30	0	0.0
5月16日	福井市	湖産養成	30	0	0.0	30	0	0.0
2月1日	栽培漁業センター	海産人工 F1	60	0	0.0	60	0	0.0
2月1日	栽培漁業センター	海産人工 F2	60	0	0.0	60	0	0.0

(3) 海外由来種苗の魚病検査および指導

令和3年12月4日、令和4年11月11日、令和5年3月16日に県内養殖場（2か所）に搬入された米
 国産ニジマス発眼卵および令和4年11月7日、令和5年3月13日に搬入された米国産ニジマス稚魚につ
 いて着地検査を行った。延べ7回の現地確認を行ったが、収容後の卵や稚魚、ふ化後の仔魚に異常は認め
 られなかった。また、令和3年12月4日入荷群について海面業者への出荷移送前（令和4年12月20日）
 に保菌検査を行い、IHN、IPN、VHS、OMV、ERM（レッドマウス）、その他病原菌について陰性を確認した（表
 2）。